

認証アプリ移行手順

デスクトップ版 Authy から KeeWeb への移行

情報処理センター

1 はじめに

Windows 及び Mac 向けのデスクトップ版 Authy が 2024 年 3 月 19 日にサポートが終了します。モバイル版 Authy と同期していない場合、二要素認証が使用できず、Web メールにログインできなくなります。

この手順書では、デスクトップ版 Authy の代替として KeeWeb をインストールし、二要素認証の再設定を行う方法を解説します。この手順書の手順を実施することで、継続して Web メールを利用できるようにします。

この手順書は学外でも実施可能ですが、すべてと手順を完了する前に操作を中断した場合、学外からログインできなくなる場合があります。時間が空いているときに実施してください。

手順は大きく分けて二つです。

1. KeeWeb の準備
2. 二要素認証アプリの切り替え

順番に実施してください。

実施環境は Windows パソコンを想定していますが、Mac でも同様に実施可能です。Mac を利用の場合は、インストーラーの実行時のメッセージとスクリーンショットの取得と貼り付けのショートカットキーを読み替えてください。

2 KeeWeb の準備

KeeWeb は KeePass 互換アプリの一つで、パスワード情報をファイルとして管理するためのツールです。パスワード以外に二要素認証に使用する TOTP 認証情報も管理できます。

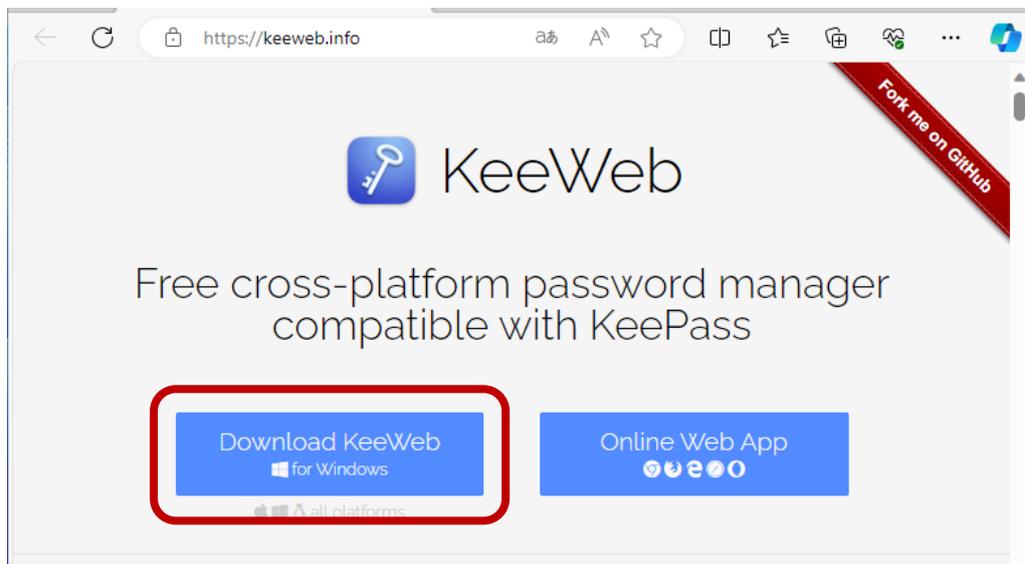
インストール、日本語設定、認証情報ファイル(kdbx)の作成と続けてください。

(ア) KeeWeb のインストール

1. ブラウザーで下記 URL にアクセスします。

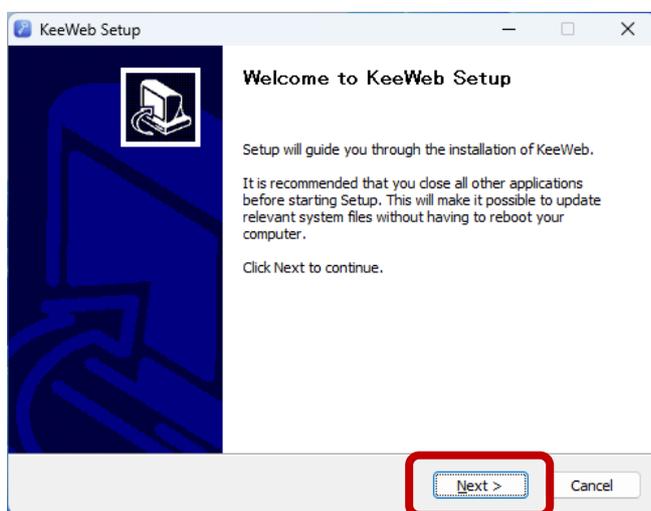
<https://keeweb.info/>

2. 「Download KeeWeb」をクリックして、インストーラーをダウンロードします。

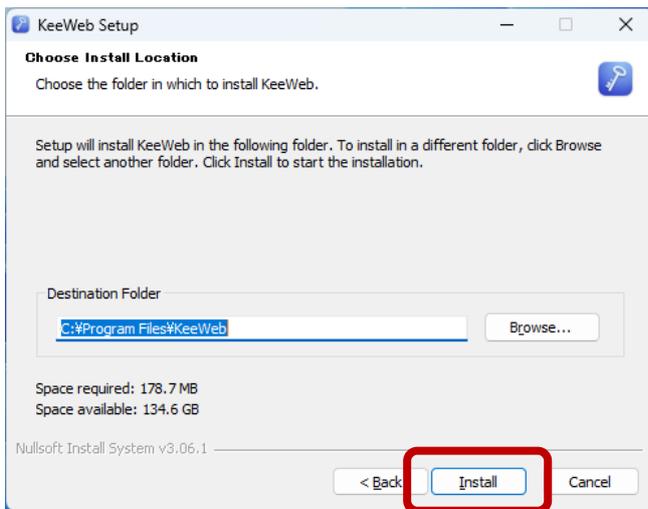


3. ダウンロードしたインストーラーを実行します。

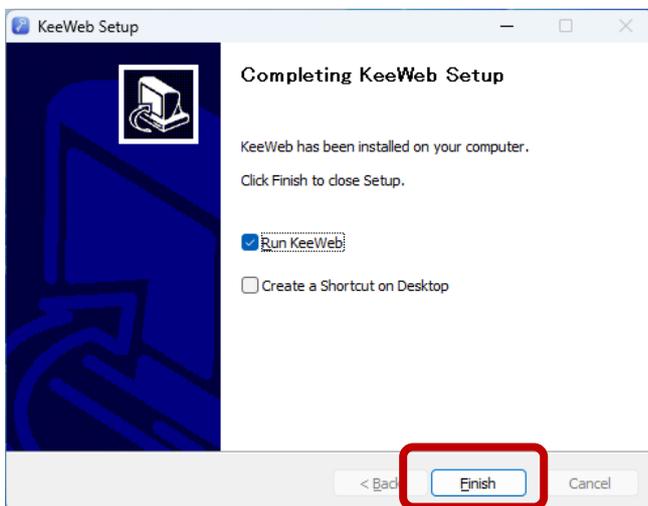
4. そのまま「Next」を押します。



5. そのまま「Install」を押します。



6. そのまま「Finish」を押します。KeeWeb が起動しますので、続けて日本語設定を実施してください。

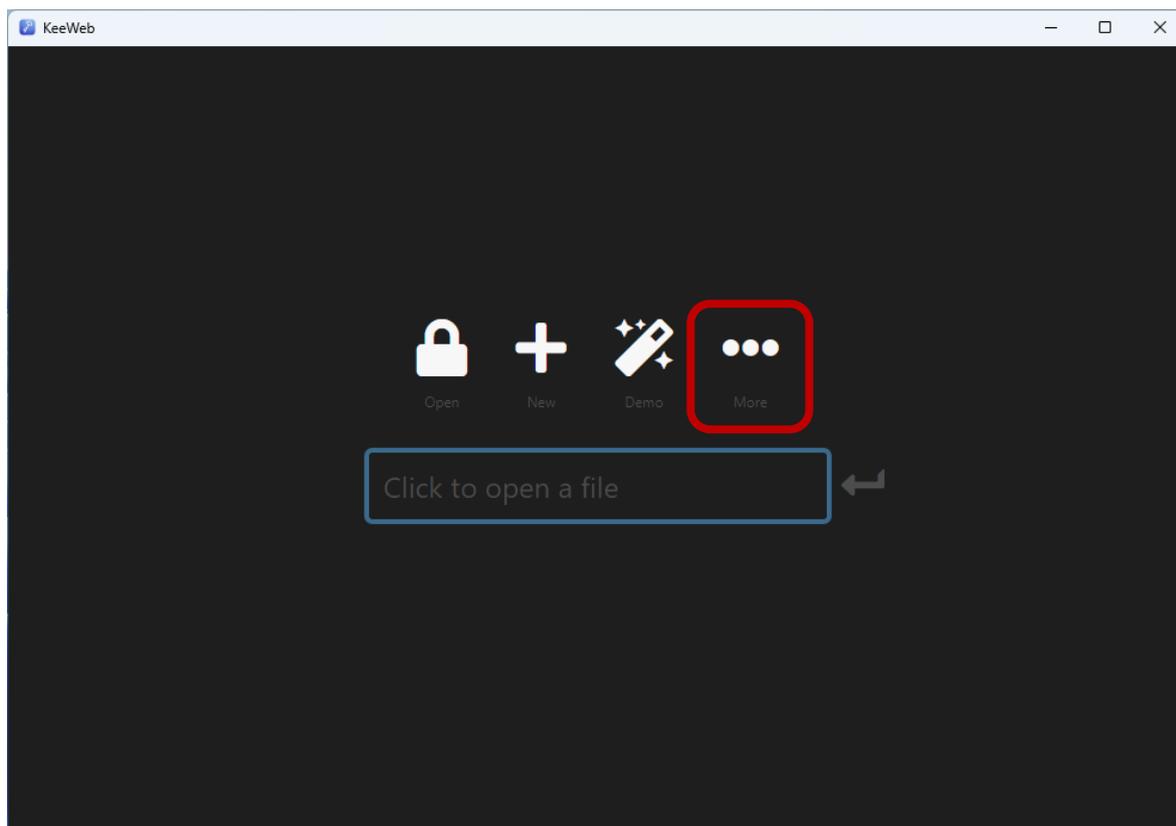


(イ) KeeWeb 日本語設定

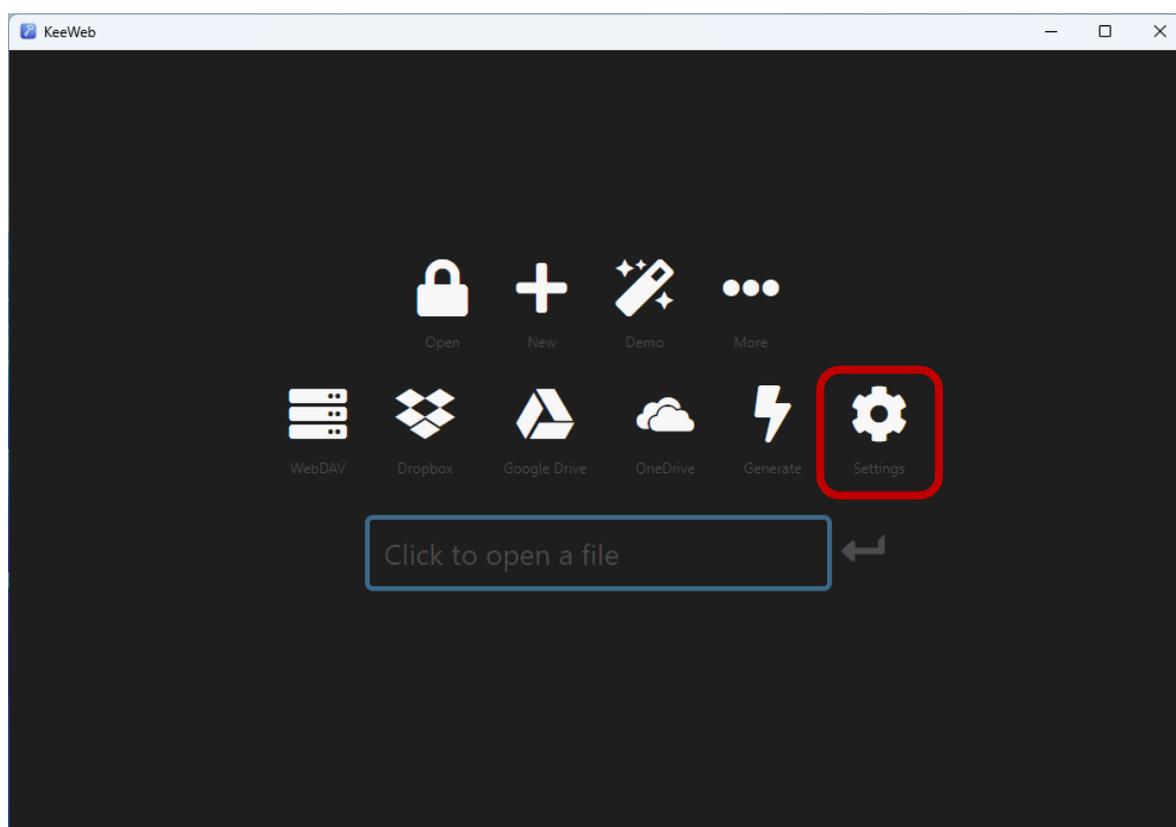
KeeWeb のデフォルト言語設定は英語ですが、日本語が設定できます。英語のまま使用したい場合はこの手順を飛ばしてください。(ただし、以降の説明はすべて日本語を基に行います。)

1. KeeWeb を起動します。

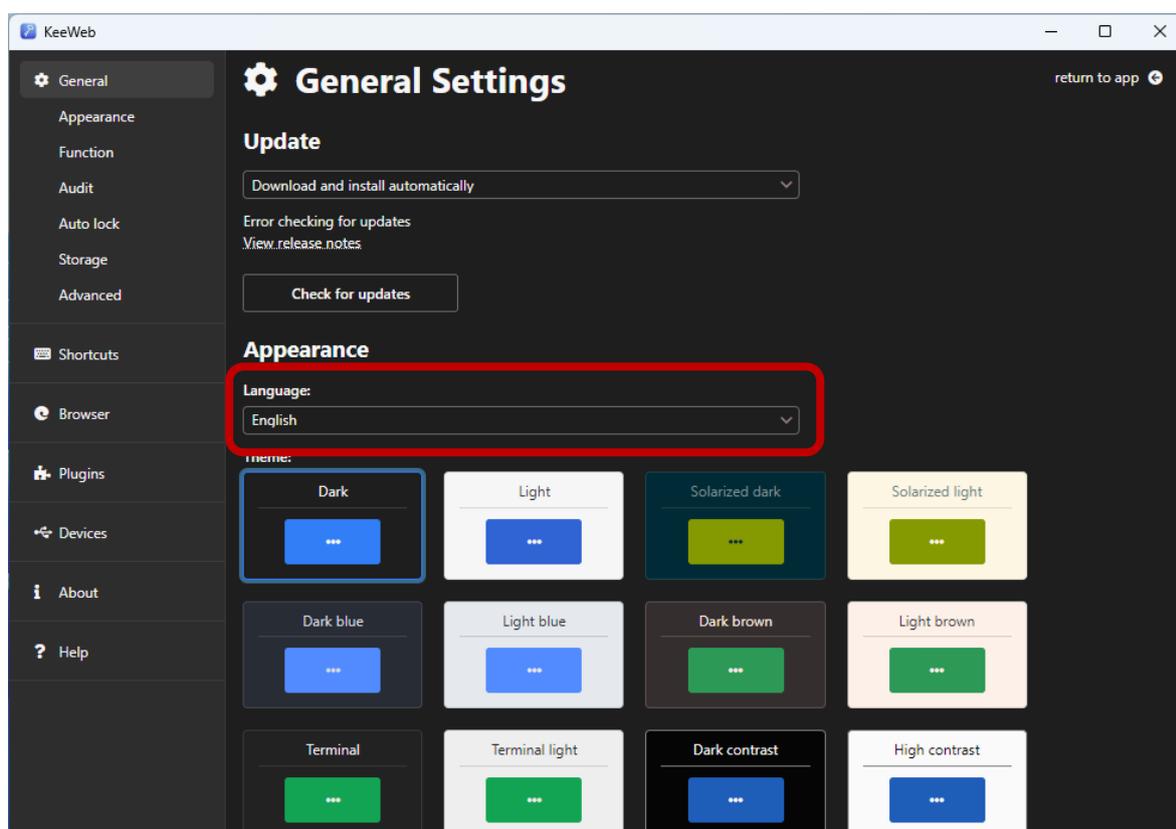
2. トップメニューの右端三点リーダーボタン「Move」を押します。



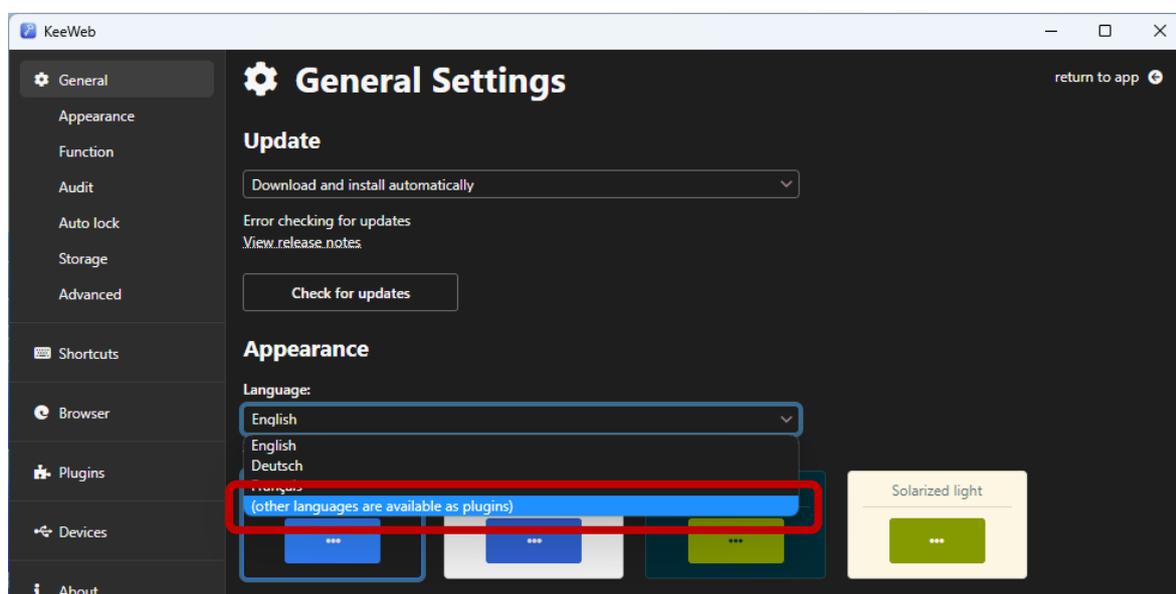
3. トップメニューに下の段のアイコンが増えます。下の段右端歯車ボタン「Settings」を押します。



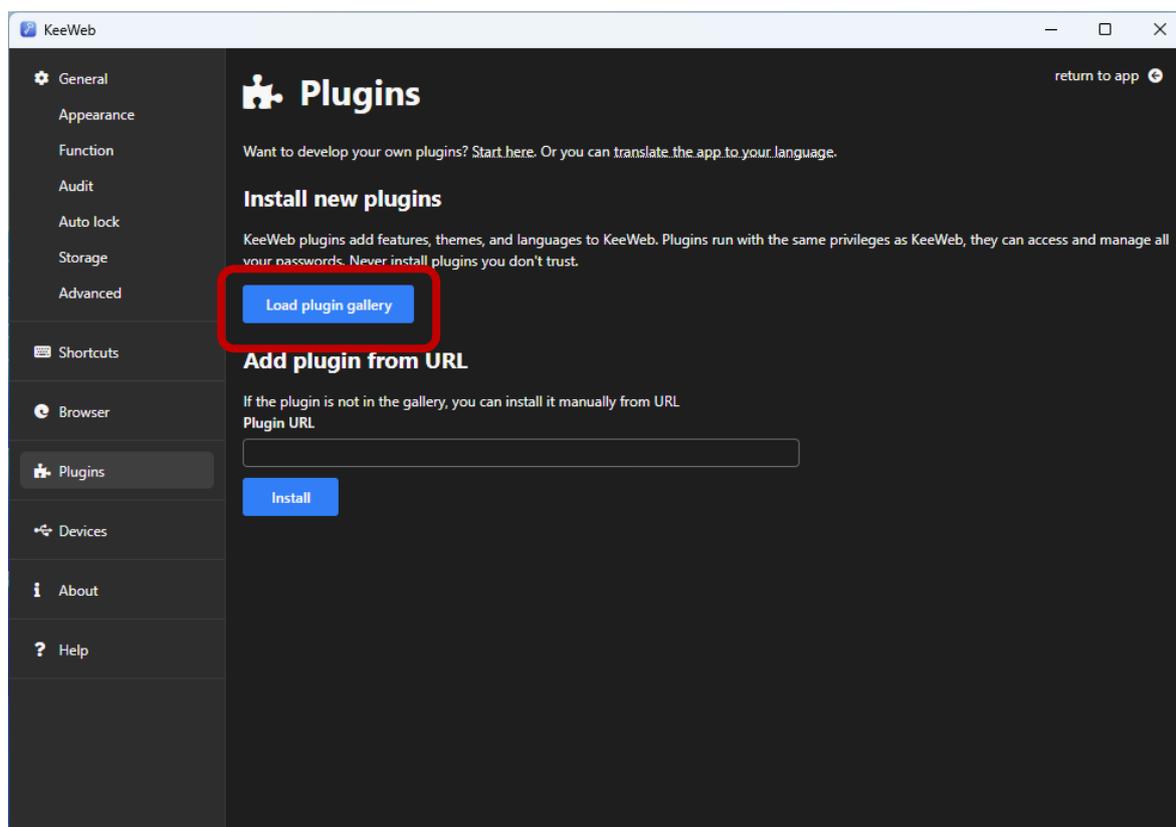
4. 「General Settings」の画面が表示されます。「Language」の枠を押します。



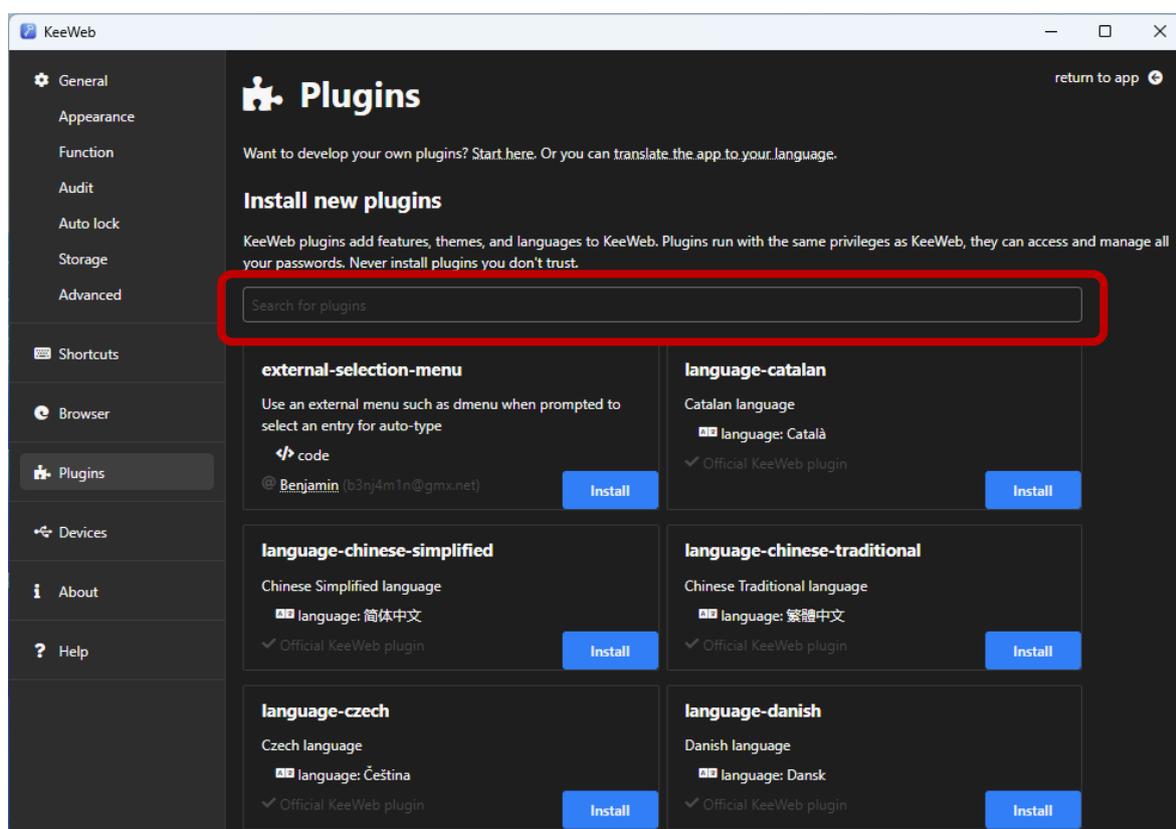
5. プルダウンで表示される「(other languages are available as plugins)」をクリックします。



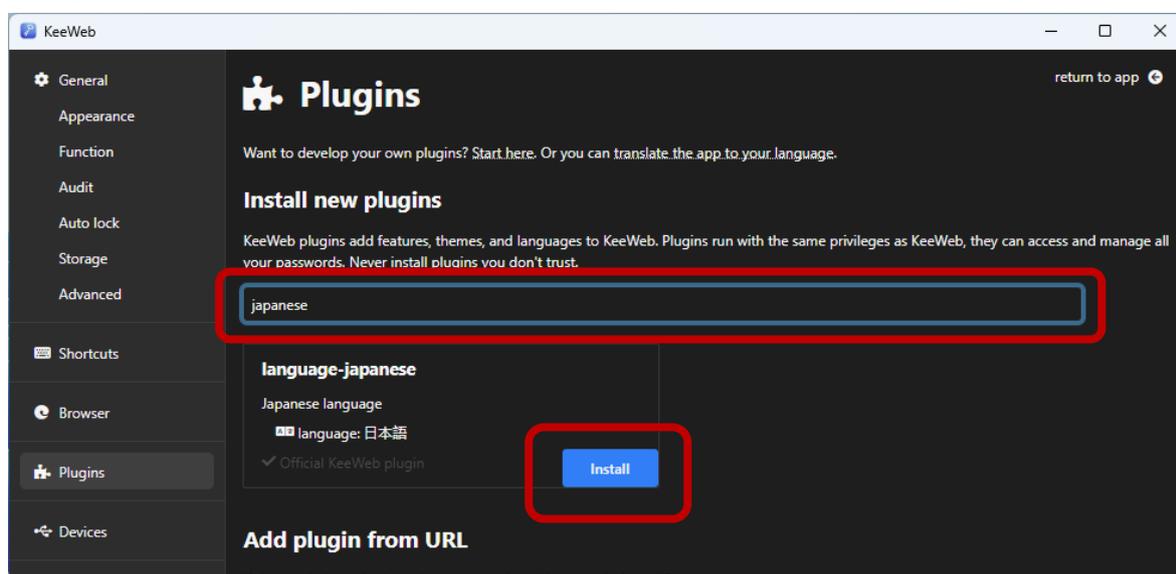
6. 「Plugins」の画面が表示されます。「Load plugin gallery」を押します。



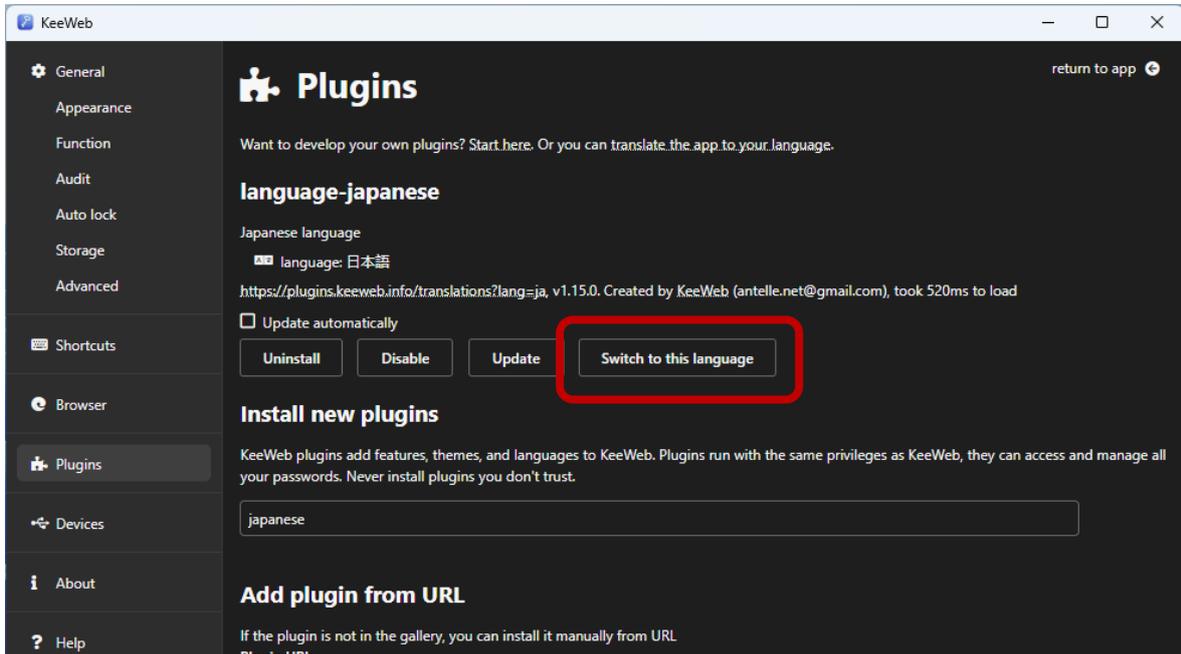
7. プラグインの一覧が表示されます。「Search for plugins」に「japanese」と入力します。



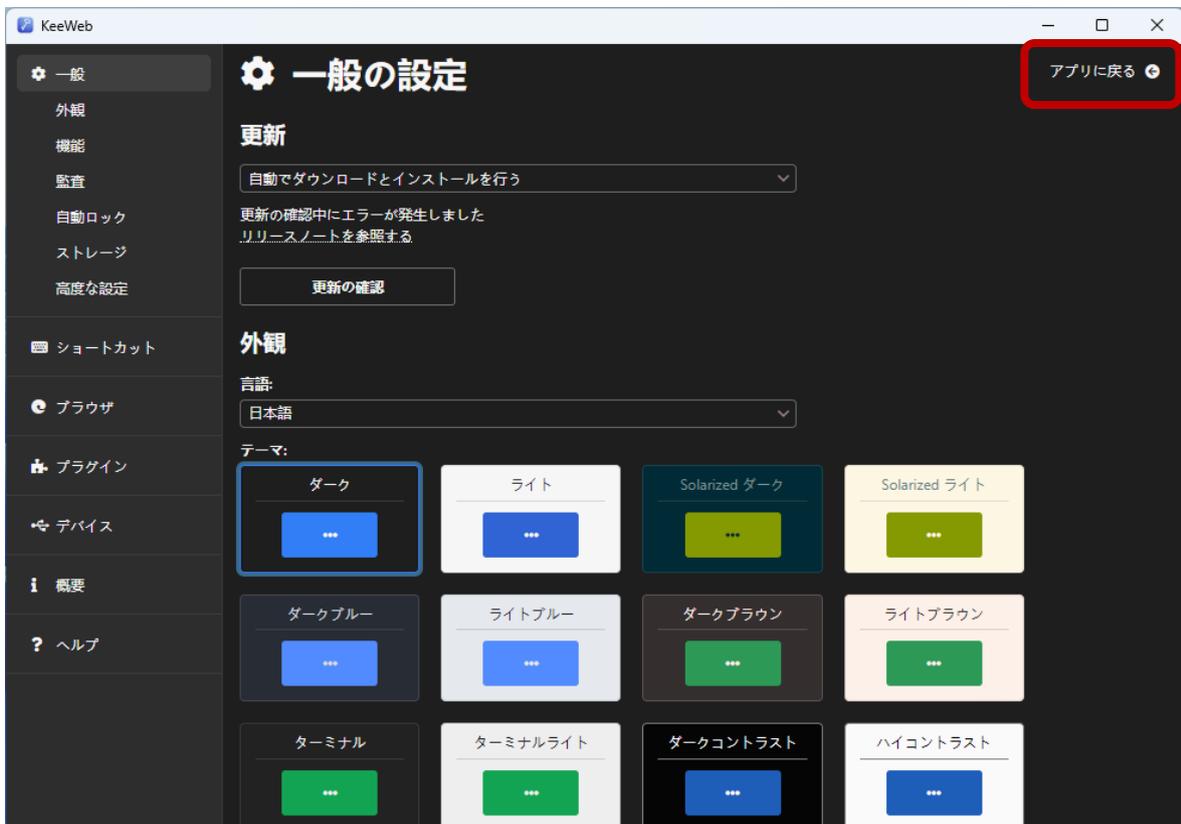
8. 「language-japanese」のプラグインが表示されたら、「Install」を押します。



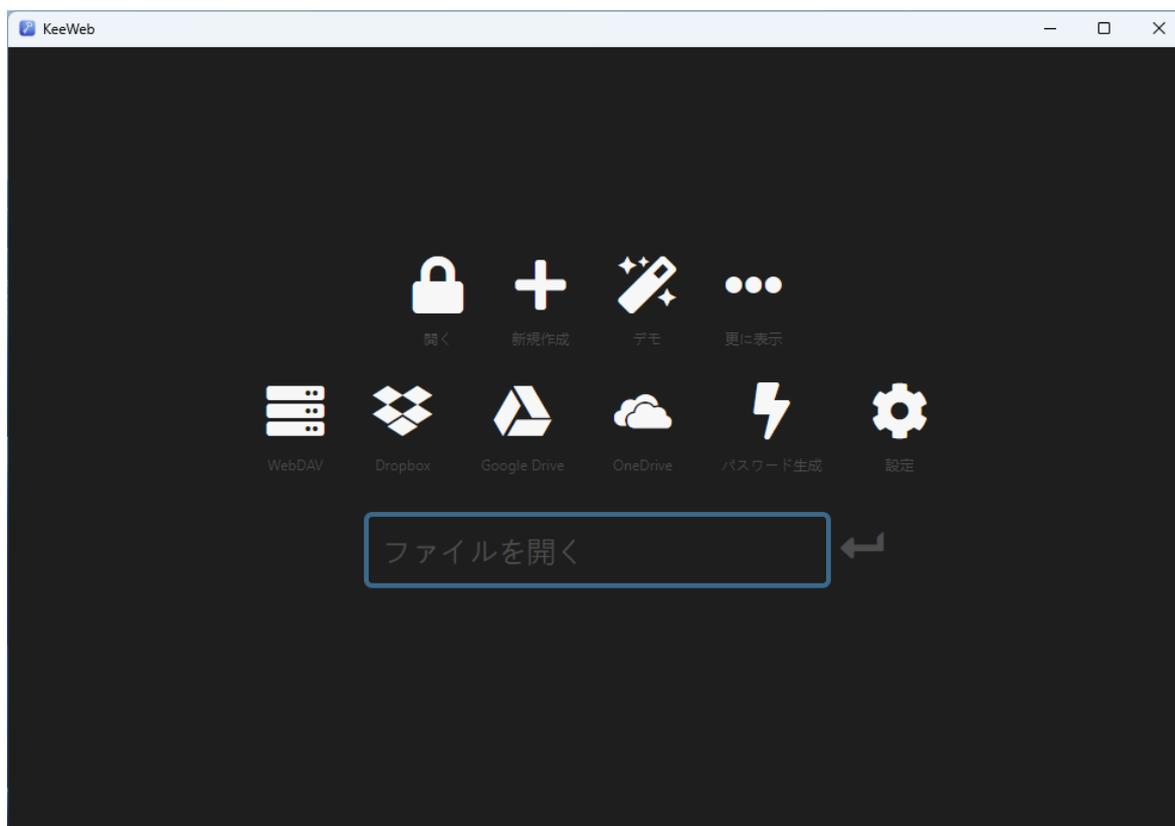
9. 「language-japanese」がインストールされます。インストール後、「Switch to this language」を押します。



10. 日本語になった「一般の設定」に戻ります。右上の「アプリに戻る」でトップメニューに戻ります。



11. トップのアイコンの説明も日本語になります。続けて、認証ファイルの作成を実施してください。

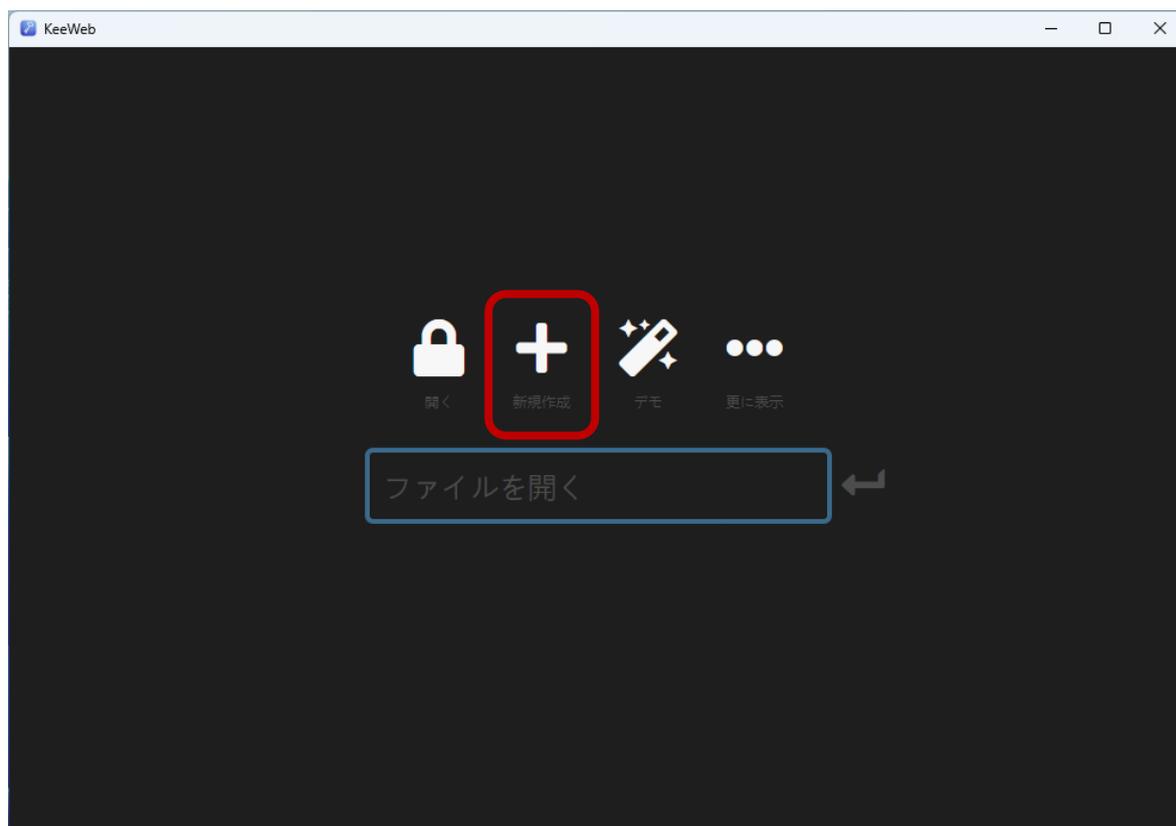


(ウ) 認証情報ファイルの作成

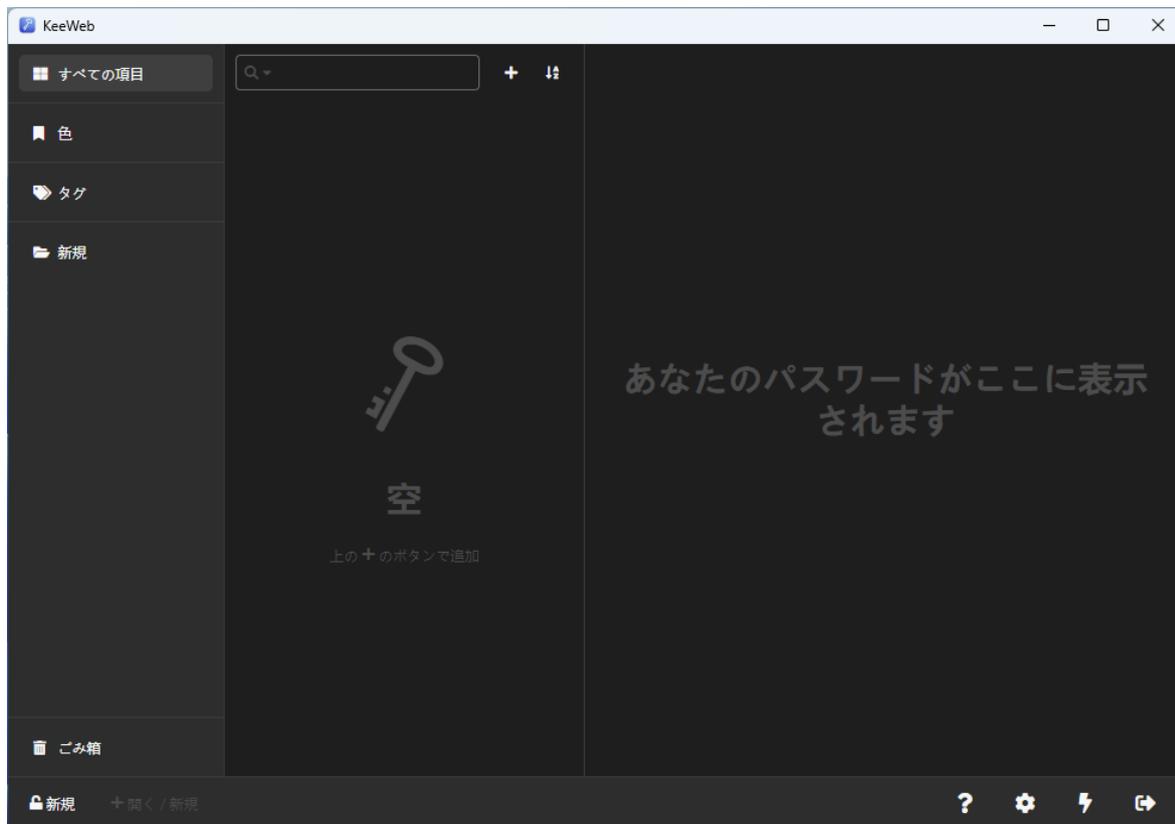
KeeWeb を使用する準備が終わりましたら、次は TOTP 認証情報を保存するファイルを作成します。

1. KeeWeb を起動します。

2. トップメニューの左から二番目プラスボタン「新規作成」を押します。



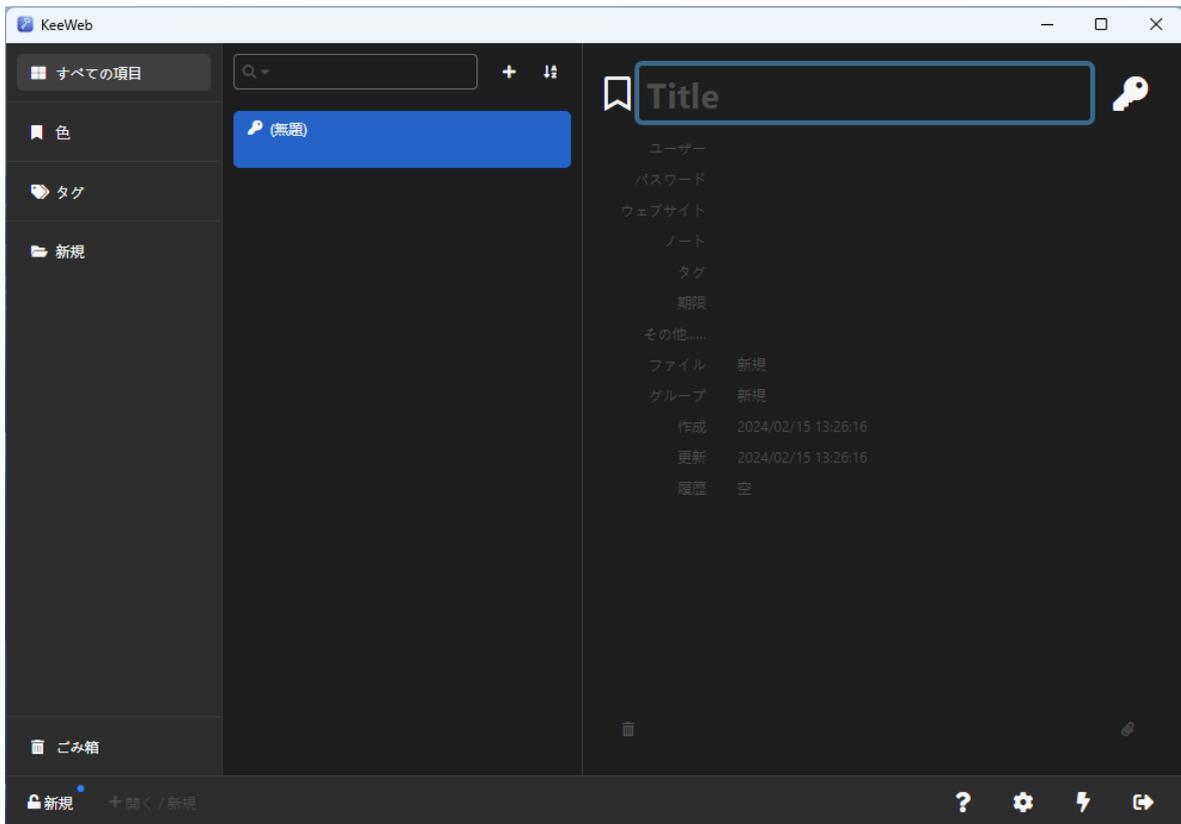
3. 「新規」の認証情報データベースが作成され、認証情報(エントリー)一覧の画面になります。まだ何も登録していないため、「空」の状態であるため、新たにエントリーを作成します。



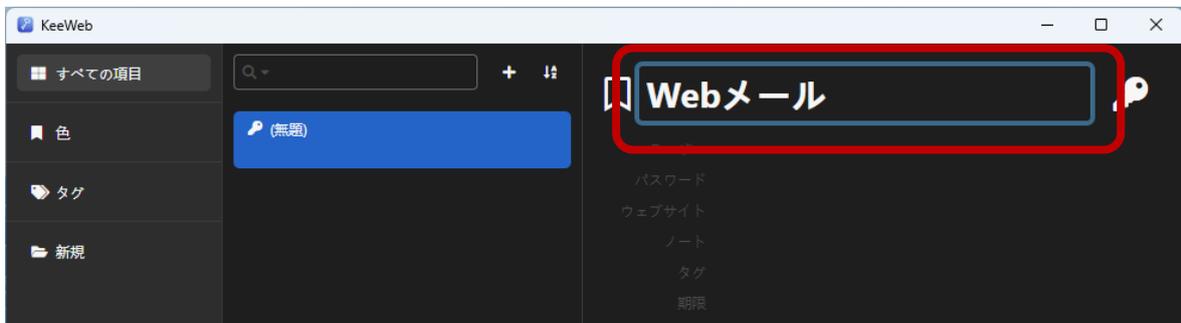
4. 真ん中ペインのプラスを押し、現れたメニューでさらに「エントリー」を押します。



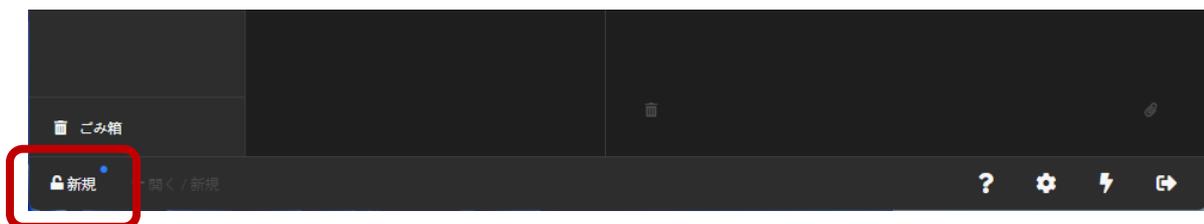
5. 新しく「(無題)」のエントリーが作成されます。



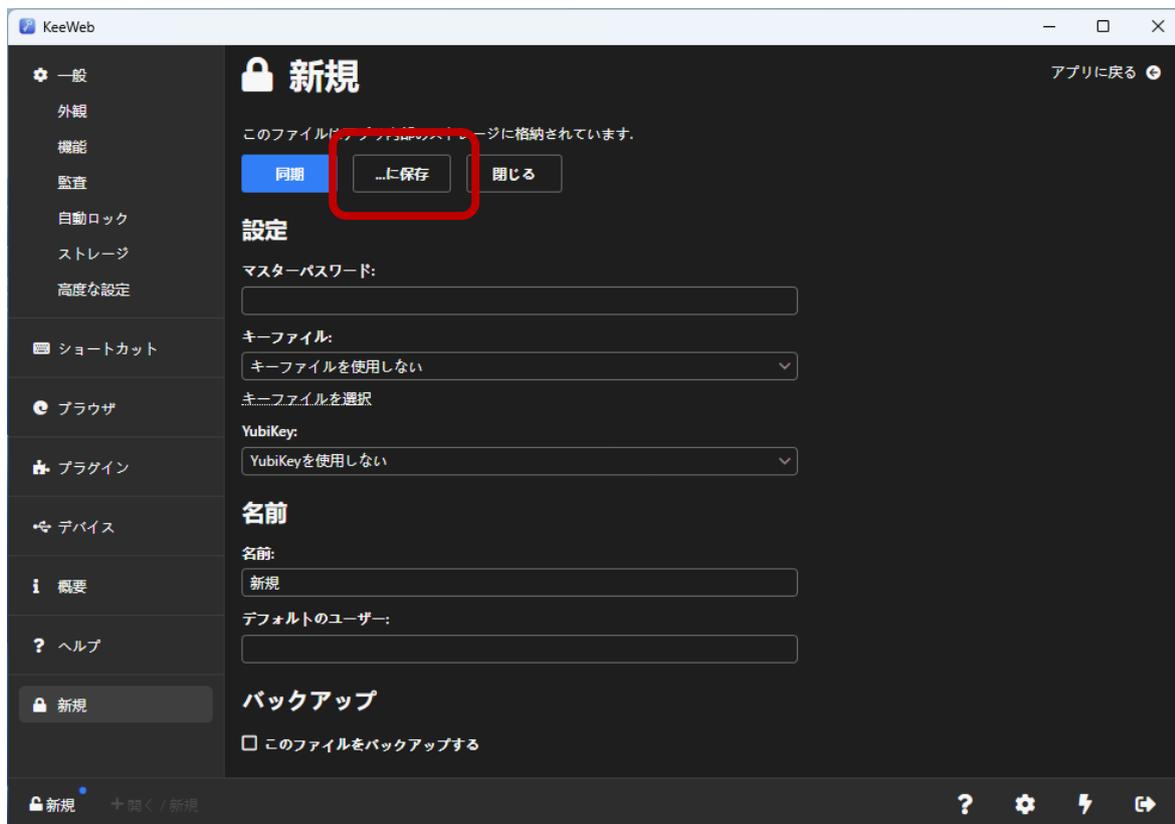
6. 「Title」の所にわかりやすい名前を付けます。この手順書では「Web メール」とつけて説明します。「Title」以外は入力する必要はありません。



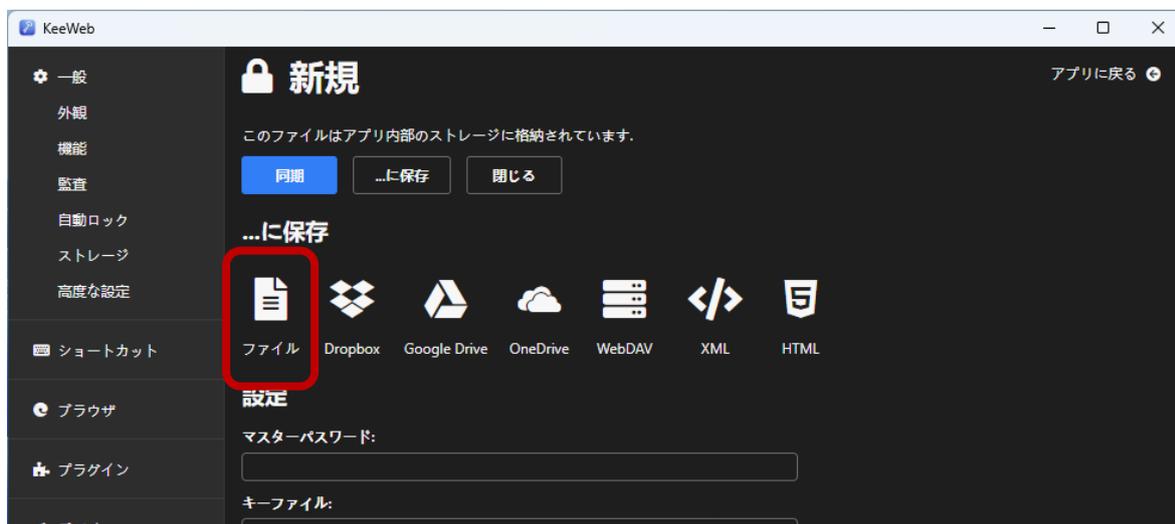
7. エントリーに名前を付けたら、一番左下の鍵マーク「新規」を押します。



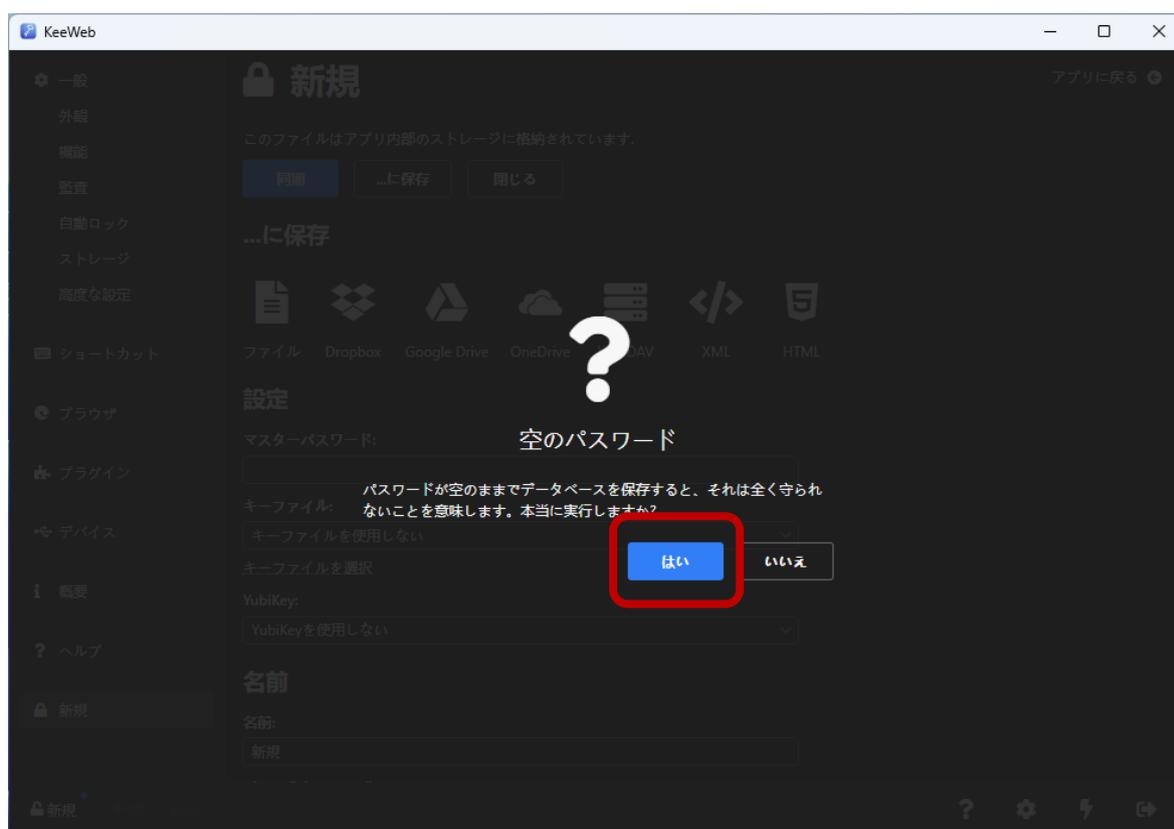
8. 「新規」についての情報が記載されます。「...に保存」を押します。



9. 「...に保存」の下に保存できる場所の一覧がアイコンで表示されます。一番左端「ファイル」を押します。(他の場所への保管も可能ですが、この手順書では説明しません。)

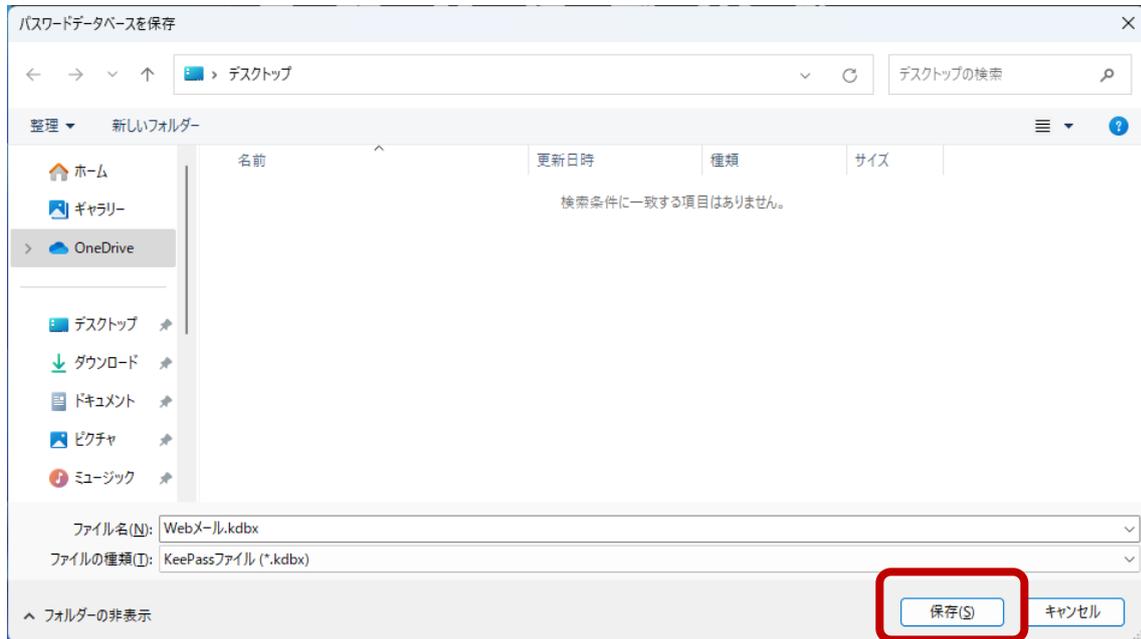


10. 空のパスワードに関する警告が表示されますが、そのまま「はい」を押します。



※ 作成する二章情報ファイルで TOTP 認証情報のみを管理する場合は、パスワードを設定する必要はありません。TOTP 認証情報以外も管理したい場合は、前の画面の「マスターパスワード」に任意のパスワードを入力し、パスワードをかけるようにしてください。

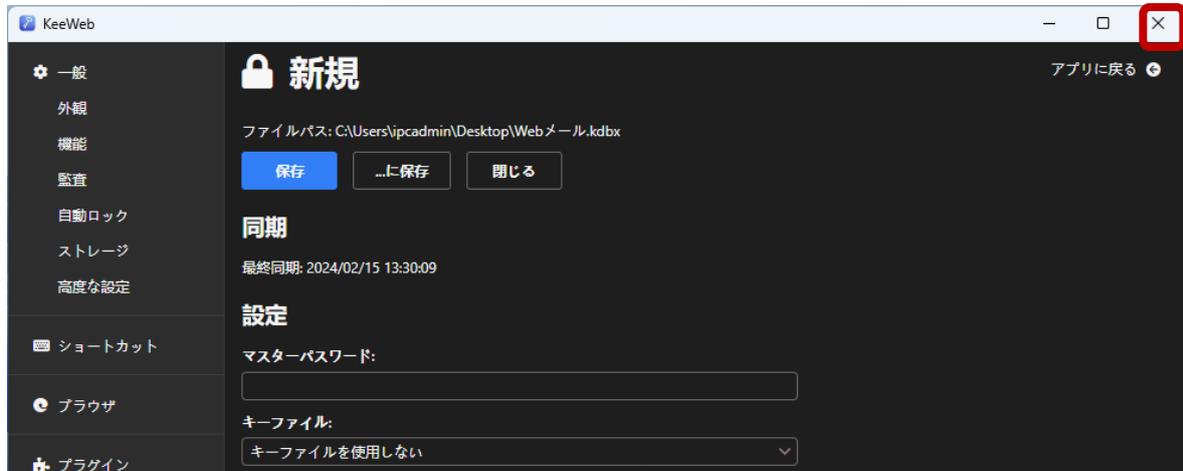
11. ファイルに任意の名前を付けて任意のフォルダーに保存します。この手順書ではデスクトップに「Web メール.kdbx」という名前で保存して説明します。「.kdbx」は KeePass 互換アプリで使用される認証情報データベースファイルの拡張子です。



12. 再度、空のパスワードに関する警告が表示されますが、そのまま「はい」を押します。



13. 設定画面に戻り、保存場所が表示されます。これで認証情報ファイルの作成は完了です。右上のXボタンから一度アプリを閉じてください。



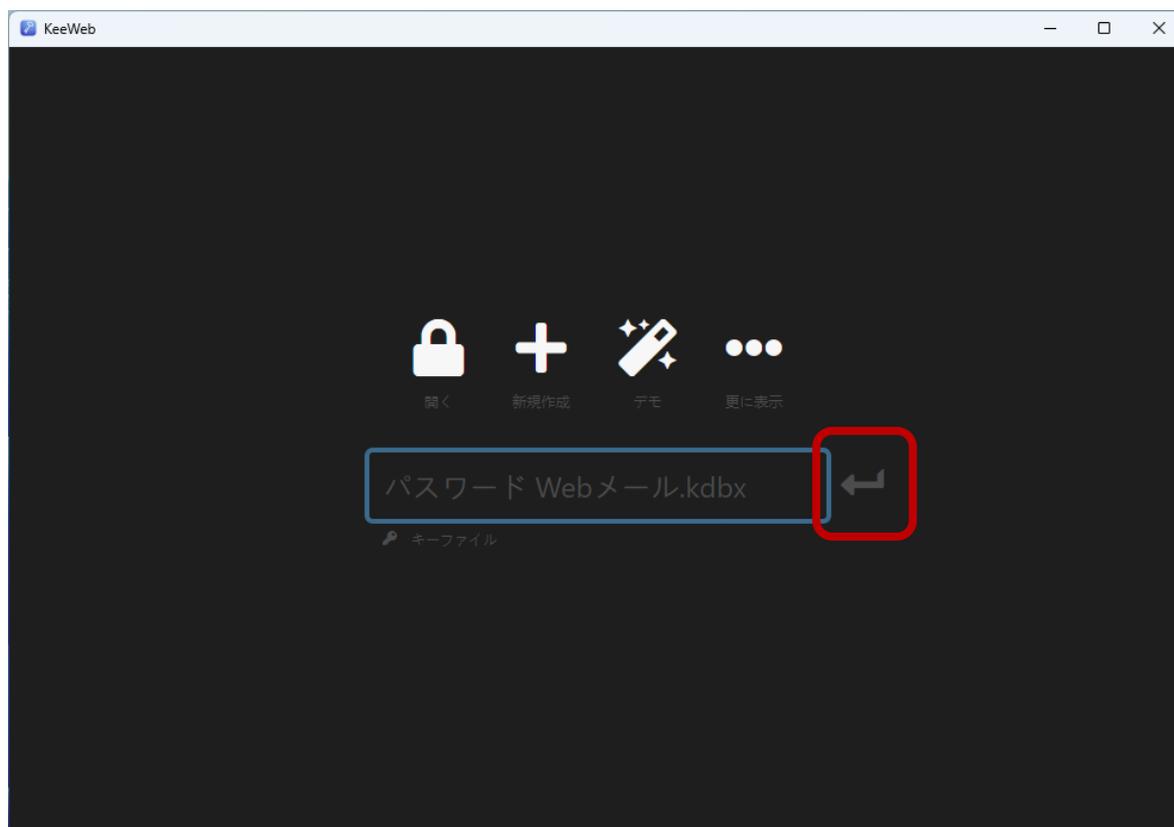
3 二要素認証アプリの切り替え

実施する前にデスクトップ版 Authy と KeeWeb 両方が準備できていることを確認してください。

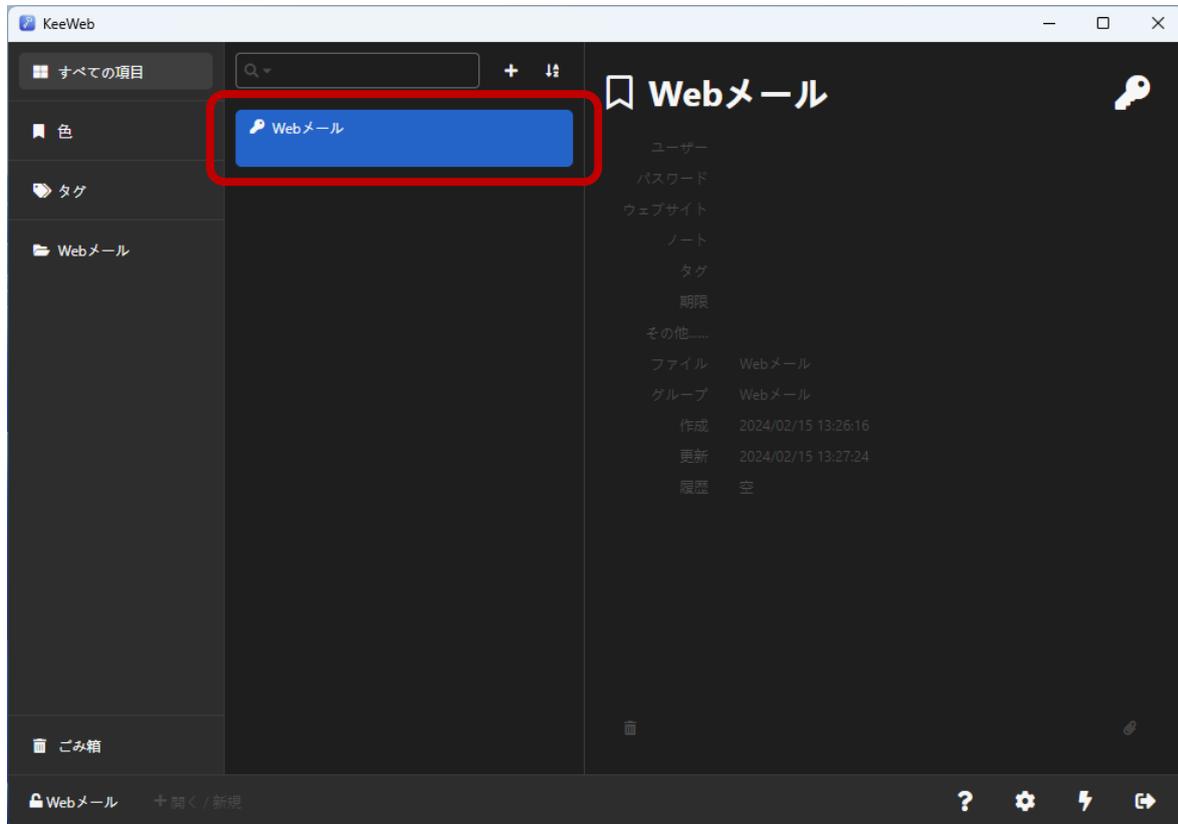
作業を途中で中断した場合、学外からログインできなくなります。時間があるときに、必ず最後まで実施してください。

1. 作成した認証情報ファイル(.kdbx)を開きます。ダブルクリックすることで KeeWeb が起動します。もし、起動しない場合は、KeeWeb を手動で立ち上げ、左端鍵マーク「開く」から認証情報ファイルを開いてください。

2. 「パスワード (ファイル名)」を空にしたまま、Enter キー、または、右のエンターボタンを押します。もし、認証情報ファイルにパスワードを設定している場合は、ここにパスワードを入力して、エンターを押してください。



3. 認証情報ファイルが開きます。事前に作成しておいたエントリーを選択します。(この手順書では「Web メール」という名前を付けています。)



4. KeeWeb をそのままにして、ブラウザを起動し、京都教育大学メールシステム(KUEMAIL)を開きます。

<https://kuemail.kyokyo-u.ac.jp/>

5. 「Web メール ログイン画面へ」を押します。



6. もし、そのまま Web メール の画面が表示された場合は、必ず一度ログアウトします。左上の「自分の名前」を押し、表示される「ログアウト」を押してください。

※ 学外から接続している場合、このログアウトは必ず実施してください。ログアウトを行っていなかった場合、作業途中にセッションの有効期間が切れて、ログインできなくなる可能性があります。



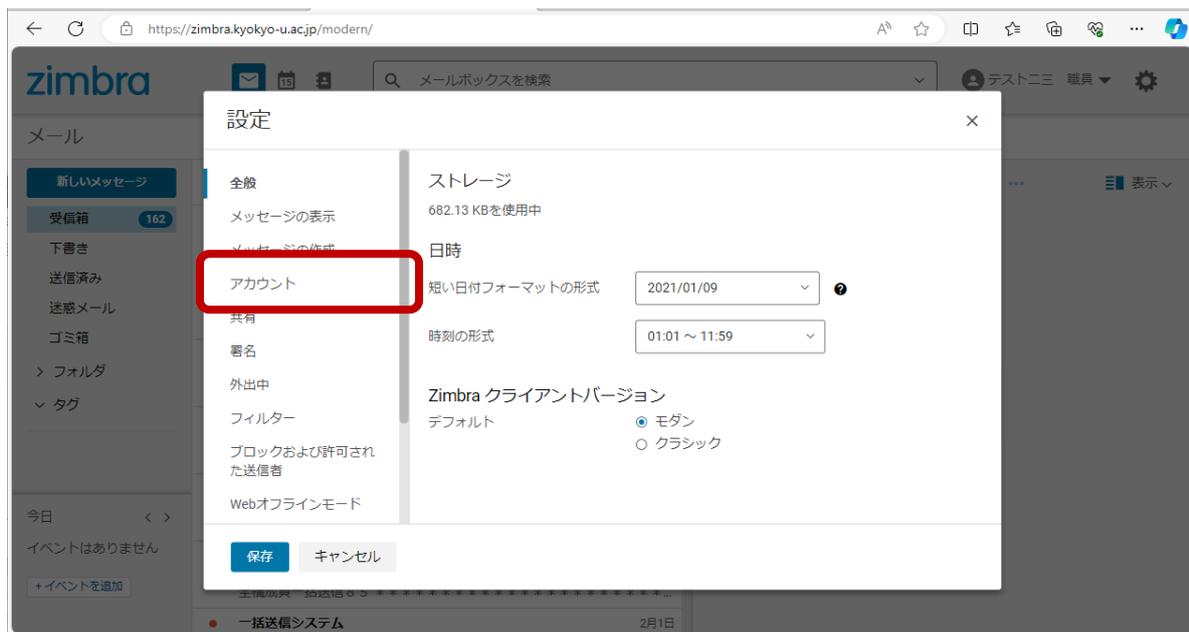
7. ログイン画面が表示されますので、設定する予定のユーザーでログインします。二要素目が求められた場合は、既存の Authy を使用してコードを入力してください。



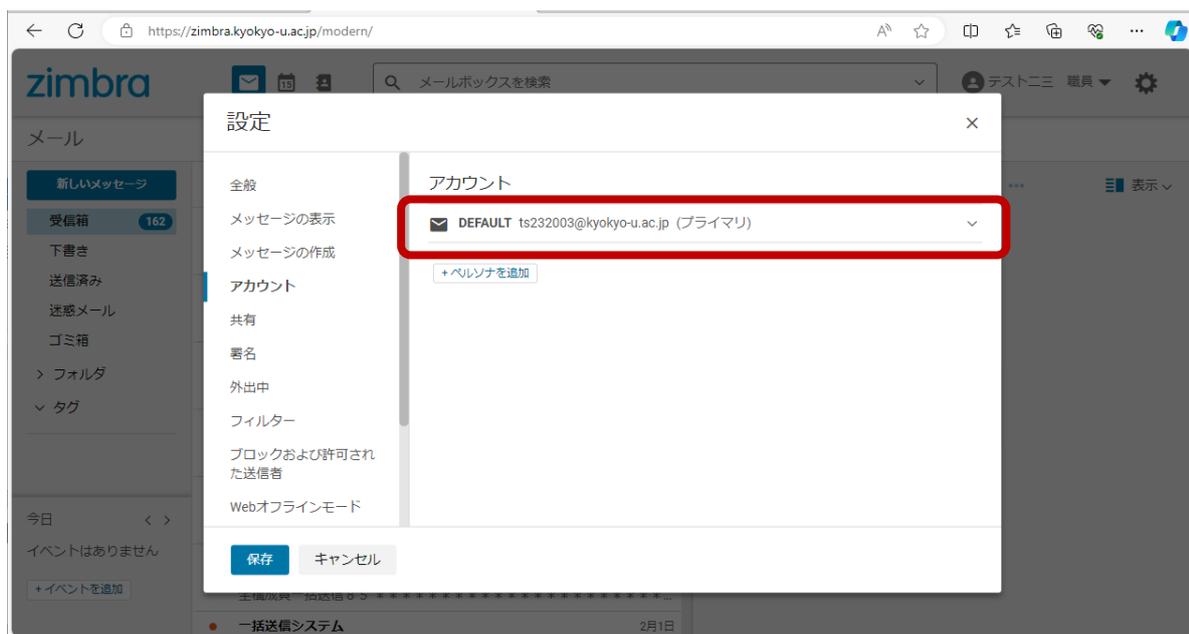
8. ログイン後に Web メール の画面が表示されます。左上の歯車マークを押し、表示された「設定」を押します。



9. 設定画面が表示されます。左メニューにある「アカウント」を押します。



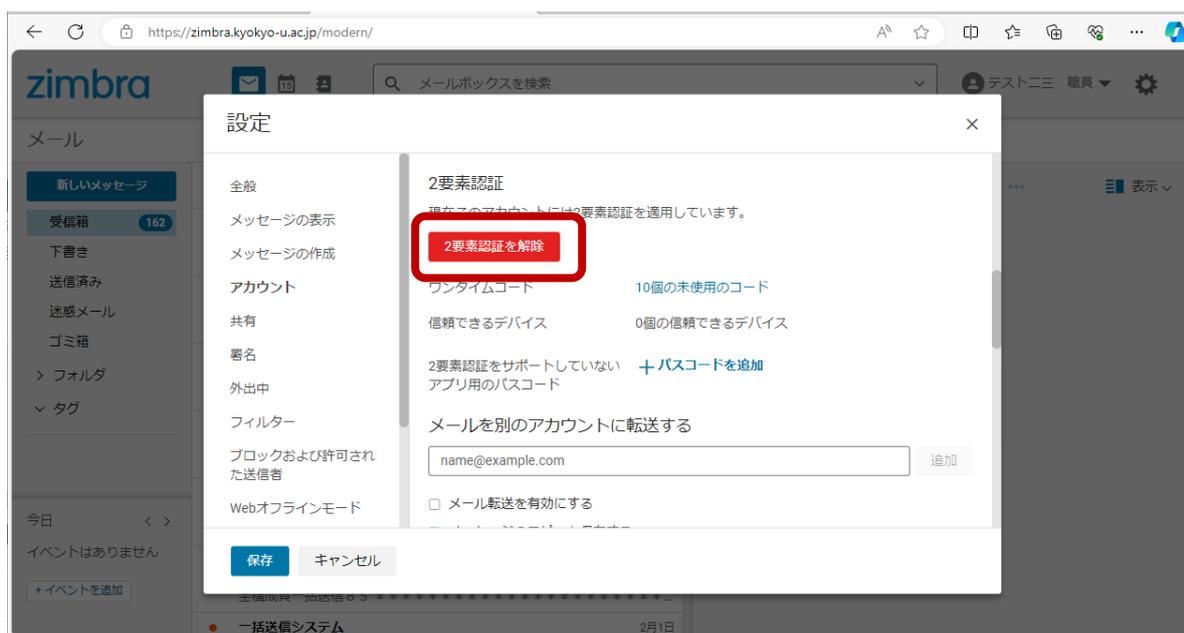
10. アカウントの画面に切り替わります。「DEFAULT メールアドレス (プライマリ)」を押します。



11.プライマリアカウントの詳細設定が表示されます。「2要素認証」の項目まで画面をスクロールします。



12.スクロールすると表示される赤いボタン「2要素認証を解除」を押します。



13. 「2要素認証を解除」を聞いてきますので、「確認」を押します。(「失敗しました」と表示された場合は、再度「2要素認証を解除」を実施してください。)

※ 2要素認証を解除後にログアウトすると、学外からログインできなくなります。学外で作業している場合は、2要素認証の再設定が終わるまで、絶対にログアウトしないでください。



14.2 要素認証が解除され、再設定が可能になります。「2要素認証をセットアップ」を押します。



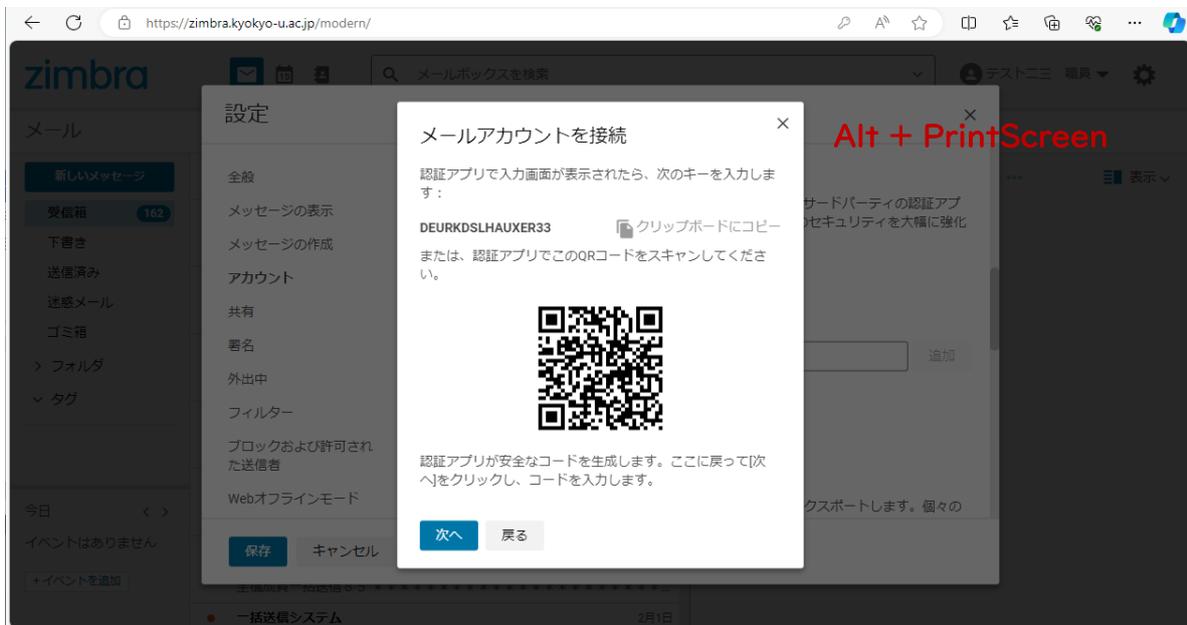
15. パスワードを求められますので、アカウントのパスワードを入力します。(2要素目ではありあません。)



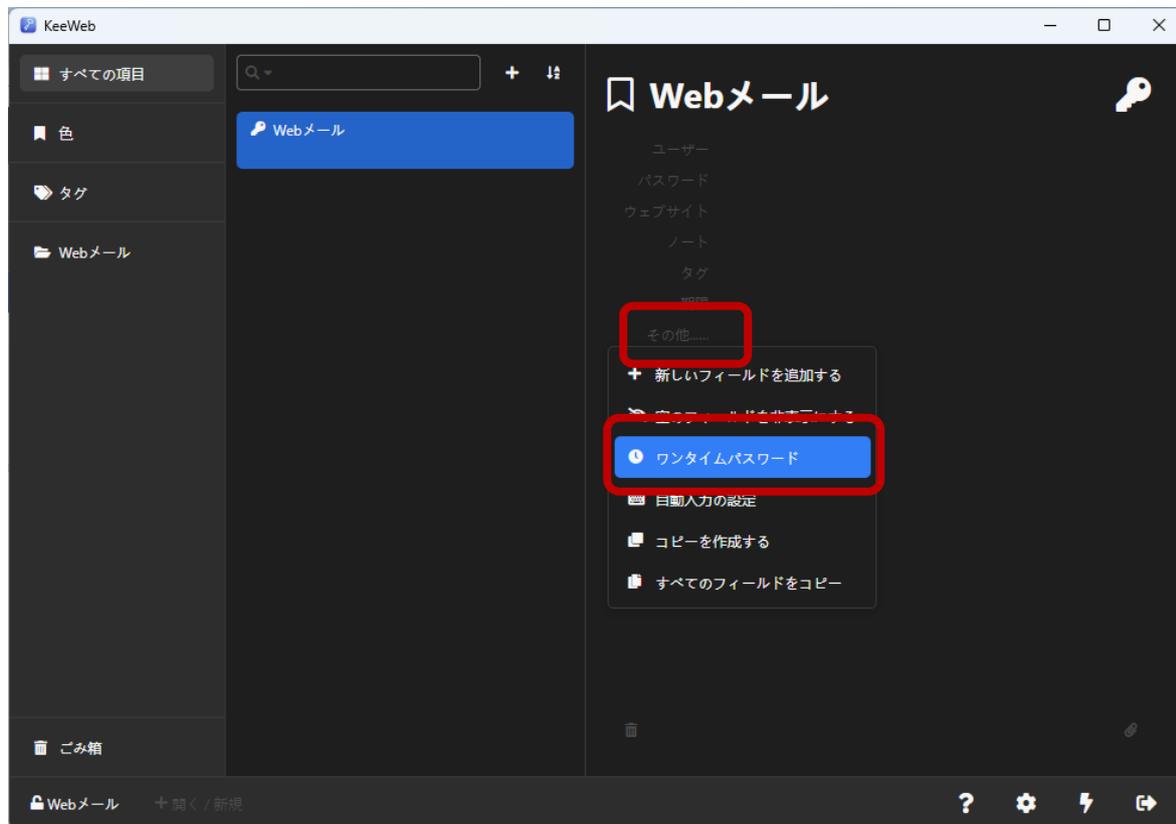
16. 認証アプリとして KeeWeb をインストール済みであるため、「次へ」を押します。



17. 「メールアカウントを接続」という QR コードがある画面が表示されます。キーボードの Alt キーと Print Screen キーを同時に押して(Alt+PrintScreen)、この画面のスクリーンショットを取得します。



18. ブラウザーをそのままにして、KeeWeb に戻ります。選択していたエントリーの「その他.....」を押し、その後表示される「ワンタイムパスワード」を押します。

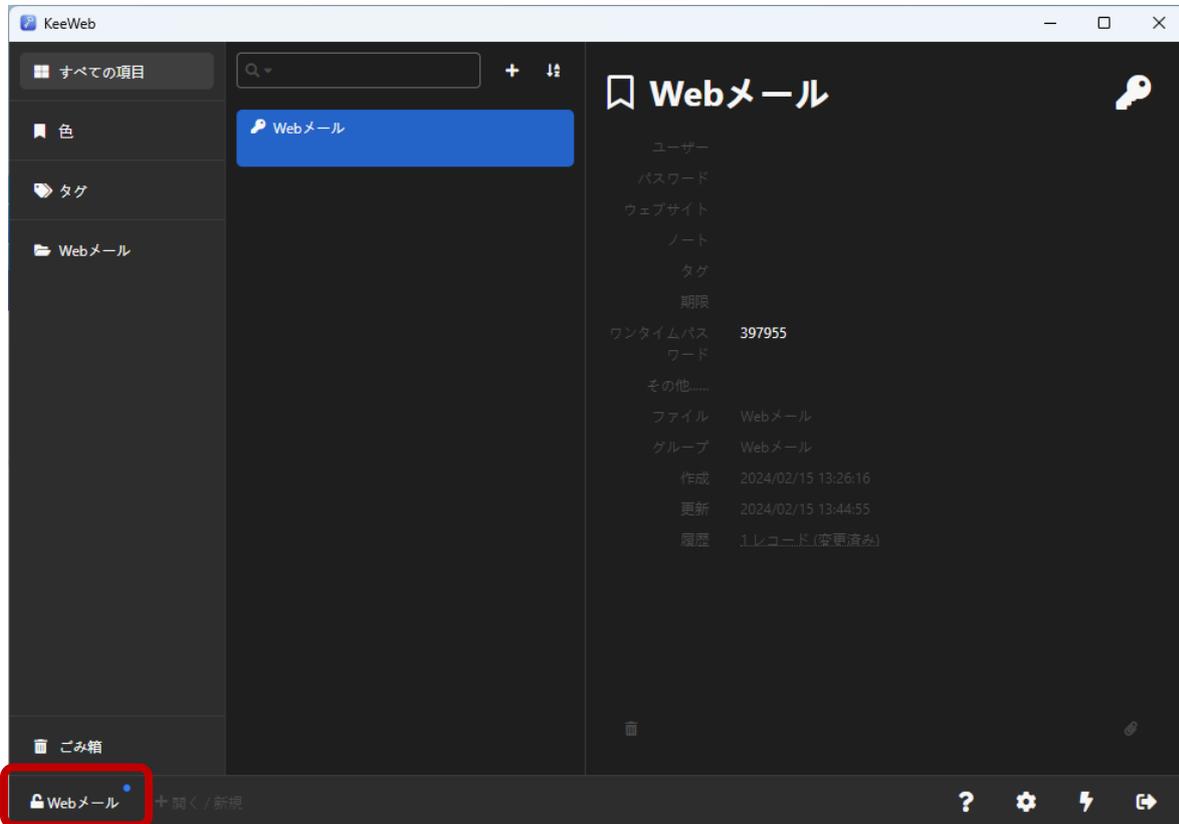


19. 「QRコードをスキャン」という画面になります。ここでキーボードの Ctrl キーと V キーを同時に押して (Ctrl+V)、先ほど取得したスクリーンショット画面を貼り付けます。(うまくいかない場合は、ブラウザに戻ってスクリーンショットの取得(Alt+PrintScreen)をやり直して、再度貼り付け(Ctrl+V)を行ってください。)
- ※ 環境によってはエラーになる場合があります。ブラウザのウィンドウサイズを QR コードのみになるように調整してから実施してみてください。どうしても読み込めない場合は、ブラウザ側の英字 16 文字横の「クリップボードにコピー」を押した後に、KeeWeb の画面で「手動でコード入力」を押して、その後に表示される入力画面で、再度貼り付け(Ctrl+V)を行ってください。

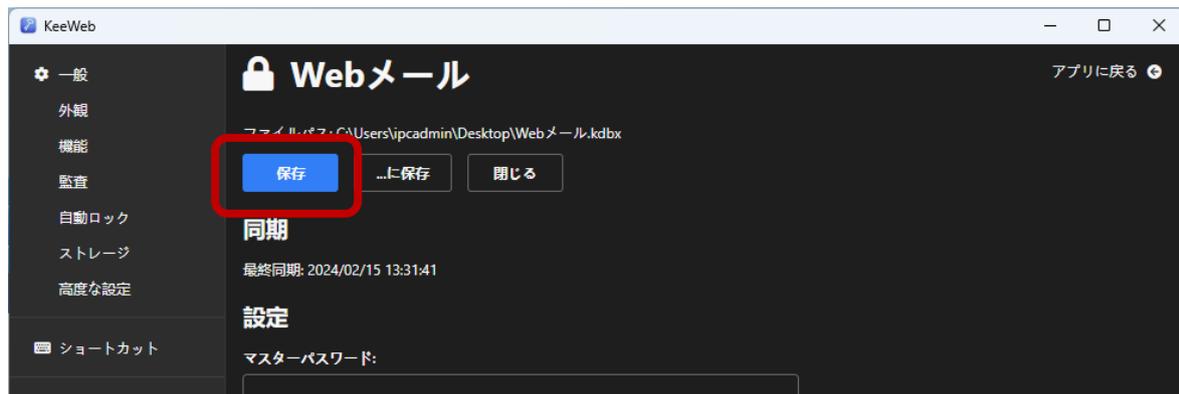


20.登録が成功するとエントリーの画面に戻ります。「ワンタイムパス」の所に6桁の数字が表示されるようになります。この段階では登録情報はまだ保存されていません。左下の鍵マークに認証情報ファイル名(この手順書では「Webメール」)を押します。

※ 数字はだんだん薄くなり、30秒ごとに切り替わります。



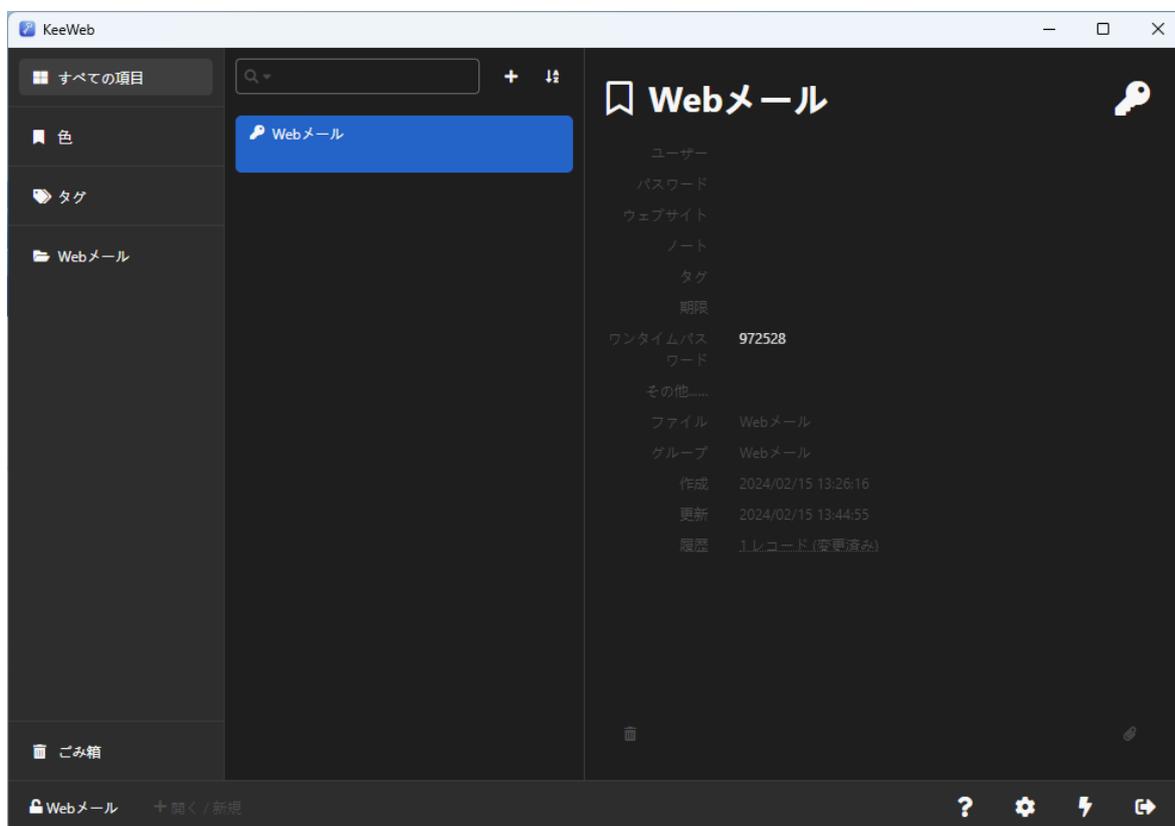
21.認証情報ファイルの設定画面に切り替わりますので、「保存」を押します。



22. 空のパスワードに関する警告が表示されますが、そのまま、「はい」を押します。



23. 保存できると左下の鍵マークに認証情報フィル名の所についていた青い点マークが消えます。必ず、消えていることを確認してください。(青い点マークは未保存を意味します。)



24. ブラウザーに戻り、QRコードが表示される画面で「次へ」を押します。



25. 認証コードを入力する画面になります。KeeWebの「ワンタイムパス」に表示される6桁の数字を入力し、「検証」を押します。

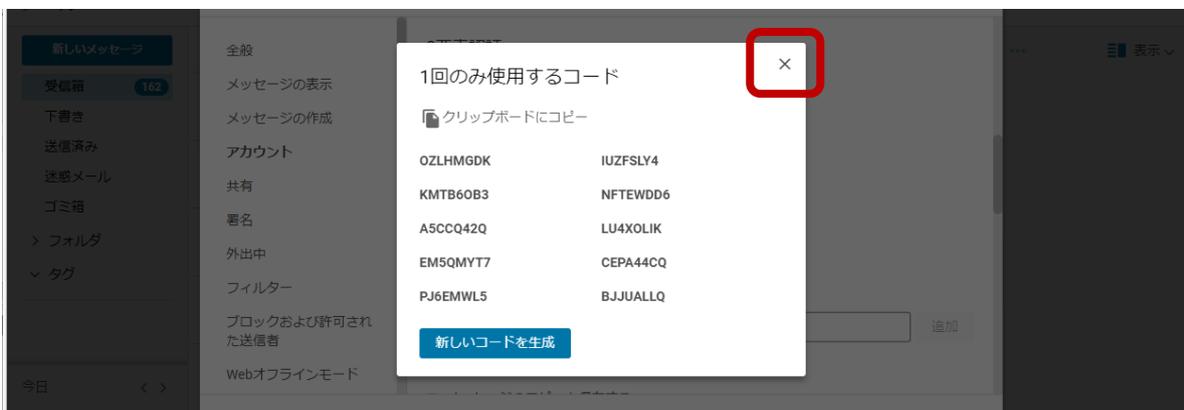
※ 認証コードには有効期限があり、30秒ごとに切り替わります。現在表示されている数字を入力してください。



26. 検証が完了すると Web メール の二要素認証が有効になります。続けて、バックアップ用のワンタイムコードを入手します。「10 個の未使用のコード」を押します。



27. 10 個の英数字のコードが表示されます。写真を撮る、メモに保存するなどの手段で、認証情報ファイルとは別の場所に保管してください。このコードは認証情報ファイルが壊れた、紛失した、開けなくなった等の場合でもログインできるようにするためのコードです。ただし、一つのコードは一回しか使用できません。保管後は「X」を押して、閉じています。



28. 設定が完了しましたので、左下の「保存」を押して、通常画面に戻ります。



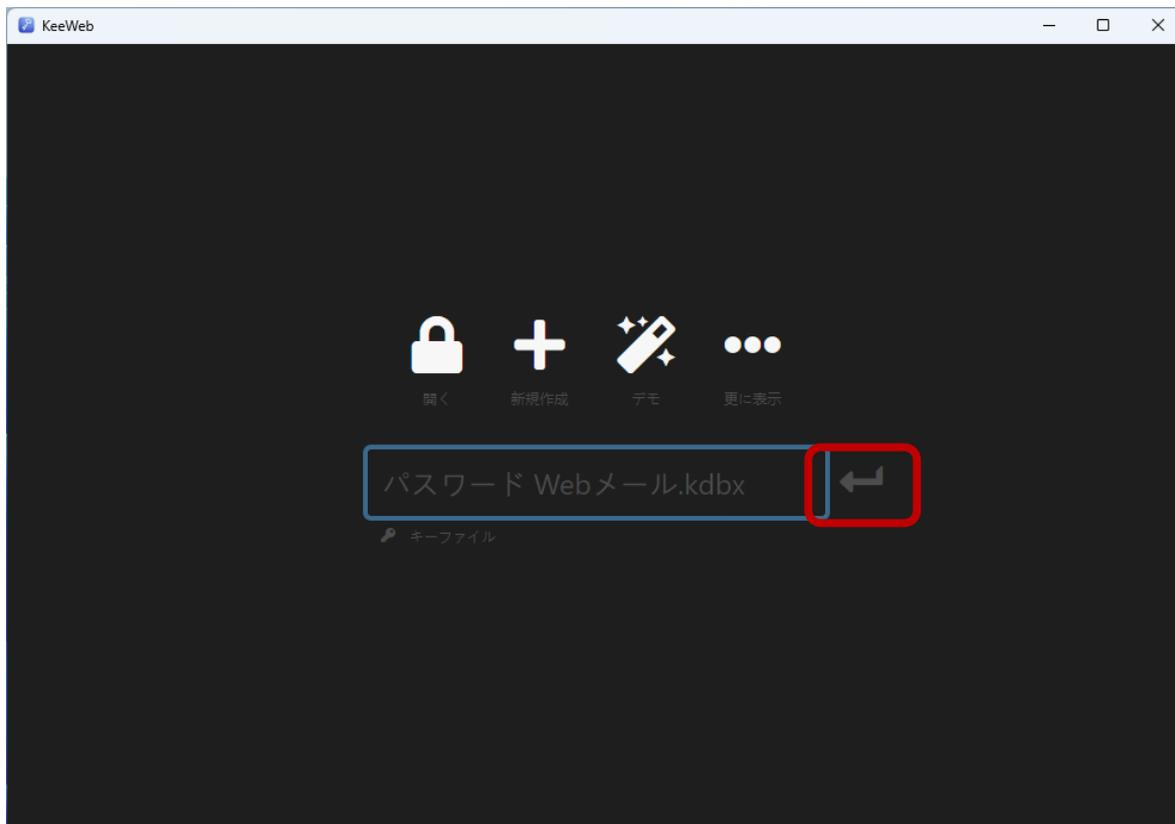
29. 以上で二要素認証の設定は完了です。ブラウザと KeeWeb を閉じて構いません。次回ログイン時の二要素認証で今回使用した認証情報ファイルが必要になります。大切に保管してください。

4 二要素認証ファイルの使用方法

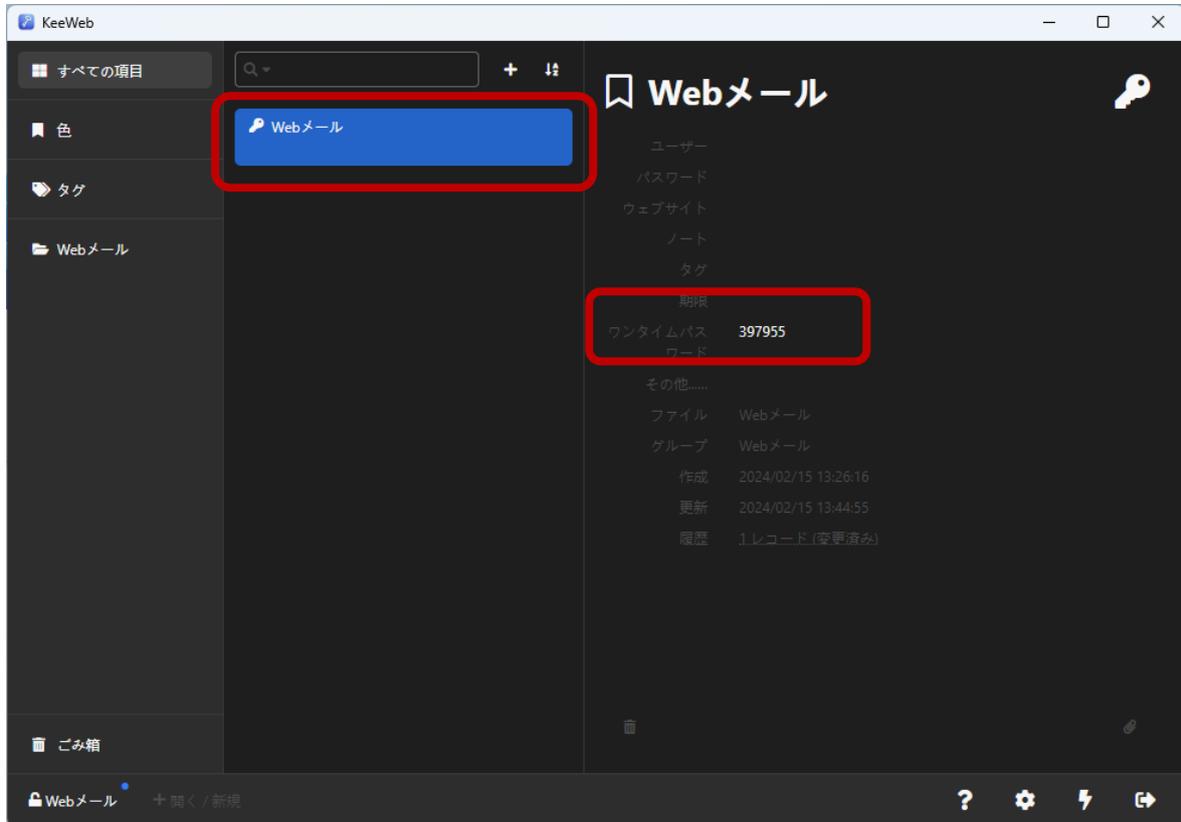
Webメールのログインで二要素認証のコード入力が必要になった時のコードを取得の流れを簡単に説明します。

1. 認証情報ファイル(.kdbx)を開きます。ダブルクリックすることで KeeWeb が起動します。もし、起動しない場合は、KeeWeb を手動で立ち上げ、左端鍵マーク「開く」から認証情報ファイルを開いてください。

2. 「パスワード (ファイル名)」を空にしたまま、Enter キー、または、右のエンターボタンを押します。もし、認証情報ファイルにパスワードを設定している場合は、ここにパスワードを入力して、エンターを押してください。



3. 認証情報ファイルが開きます。事前に作成しておいたエントリーを選択(この手順書では「Web メール」という名前)し、「ワンタイムパス」にある 6 桁の数字を二要素認証のコードとして入力します。数字は 30 秒ごとに切り替わりますので、その時表示されているコードを入力してください。



4. Web メールにログインできます。

※ 認証情報ファイルが紛失した、開けない等の理由でコードが入力できない場合は、バックアップとして保管していた 10 個のコードを使用してログインしてください。ただし、各コードは 1 回しか使用できません。

5 その他の注意事項

もし、Web メール以外に簡易メール、事務局グループウェアのメール機能、POP/IMAP 接続するメールソフトウェアを使用している場合は、アプリ用パスコードも初期化されるため、再設定が必要です。「Web メール 二要素認証設定マニュアル」の「Web メール外のメールサービスの利用」を参照してください。